

戸隠地区住民自治協議会

第59号

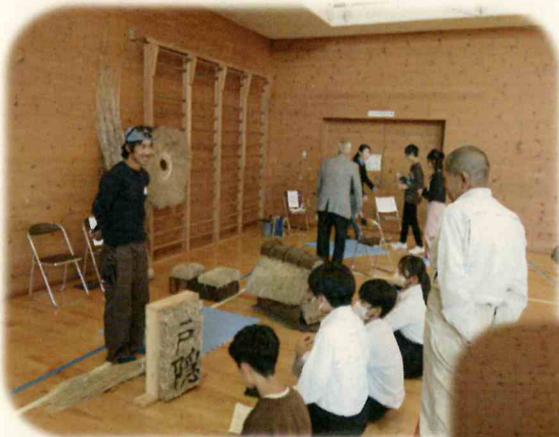
こみゆにていー戸隠

発行者：戸隠地区住民自治協議会長 羽場 謙一 【令和 8年 2月 26日発行】

〒381-4102 長野市戸隠豊岡 1554 tel.(026)254-2490 fax.(026)254-2327

地区懇ぶらす「地域の仕事について学ぼう」 青少年育成委員会

縄文屋根株式会社



10月17日実施
IN 小学校体育館

カネキ美容室

おびなた製麺株式会社



マルセイ塚田工務店



トリマー



地域で働く様々な職種（職業の方々）と、児童生徒が対話や体験を行いました。二十の企業や団体にご協力いただき、仕事内容や職業観に触れることができ、仕事内容はもとより、なぜ、その仕事に就いたのか、どんな過程を踏んできたのか、戸隠で仕事をする思いを講師の方々に話していただき、児童生徒、参加した保護者や地区役員は、地元企業やその職種（仕事）の素晴らしさを知る時間となりました。

この体験をとおして、社会には、様々な職業があることを知り、将来に向けて夢や希望を持つことができるときっかけとなったでしょうか？お忙しい中、仕事内容や経験をお話ししてくださった講師の方々に感謝いたします。



「夢を見つけた」

夢を指す」

青少年健全育成推進大会

東京オリンピックフェンシング競技エペ団体金メダリストの宇山賢さんをお迎えし講演会を開催しました。中学時代にフェンシング競技と出会った宇山さん。目標を立て、目標達成するにはどうするべきかを調べ、計画を立てたこと。一旦、競技を離れたが、オリンピックが東京で開催されることを機に競技に復帰された思いを見童生徒に伝えていただきました。また、フェンシングの道具や技術を間近で見ることができ、なにより、金メダルを見て触ることができたことは貴重な体験になりました。



11月19日実施
IN 中学校体育館

東京オリンピック
フェンシングエペ団体
金メダリスト

うやま びとる
宇山 賢さん(33)



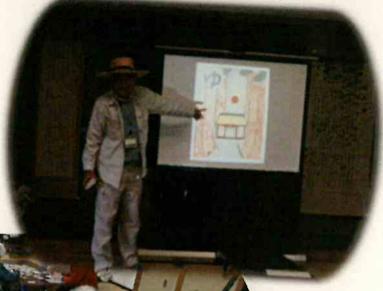
福祉のまちづくり事業 健康福祉委員

秋の特別なランチ会



メニュー
鶏の粕漬け焼き
茶碗蒸し
豚汁
季節野菜の和物
白玉団子

秋のとがくしカルタ大会



縁側サロン



Mam 's Cheers



「みんなが気軽に集まれる場所づくり」をテーマに様々な事業を行っています。十月には三会場で、「寄ってしゃべらず認知症のこと」を開催し、脳のメカニズム、認知症の種類や予防について看護師と保健師から話しを聞き本人、家族が認知症になっても心豊かに生活できるよう、また、当事者から話しを聞くことにより地域住民がどのような見守りと支えが必要なのか学ぶ時間となりました。

今後も、お出掛けするきかけづくりを地域住民のみならずと考え行なっていきます。みなさんのご意見・参加お待ちしております。

おんこみ、戸隠へ 高千穂町交流事業

「今度は、私たちが高千穂町の皆さんをおもてなしする番です。」と歓迎の会で、戸隠児童代表があいさつし始まった戸隠での交流会。高千穂町より児童八名と引率者三名が戸隠の冬を楽しみながらの交流に来てくれました。

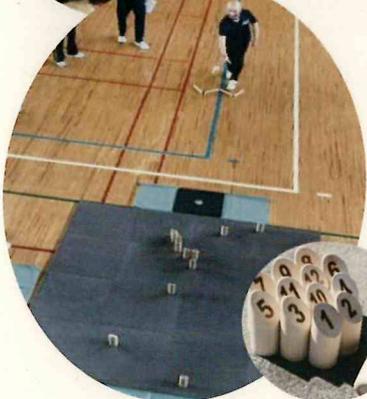
十二月二十三日〜二十六日の短い期間で戸隠の魅力を伝えるため、心を込めて児童生徒、地域住民の方々がおもてなしをしました。戸隠地質化石博物館では、戸隠の神話と大地の成り立ちを楽しみ解説で見学し、竹細工体験では、一輪挿しを編み、初めて触れる竹に悪戦苦闘しながら一人ひとりの個性が出る、家族への素敵な土産が出来ました。

心待ちにしていたスキー体験は、雨の中の二日間となりましたが、天候とは裏腹に、逸る気持ちが抑えきれない児童たちは、早々に準備を終え今か今かと待っていました。スキーの楽しさをインストラクターの皆さんが丁寧に教えていただいたお陰で上達が早く、全員が最後まで元気に体験できました。

スキー場前の宿泊先では、早朝から外に出て雪遊びをしていました。参加児童にとっても、心に残る交流会になったことと思います。

来年度も、戸隠地区高千穂町交流事業を実施する予定です。が、児童生徒の参加がなければ実施ができません。平成五年から続いている交流事業です。来年度、児童生徒のご参加をお待ちしています。

この事業は、戸隠地区高千穂町交流協議会【戸隠神社、戸隠観光協会、商工会戸隠支部、住民自治協議会】の負担金で実施しています。



地区レクリエーションなどにご利用ください。ご希望の方に、貸出をいたします。子どもから高齢者までみんなで楽しめるスポーツです。

高千穂町では、令和四年からスポーツ推進員が中心となってモルツクの普及に取り組んでおり、夏に戸隠の児童が訪問した際モルツクを体験しました。ぜひ戸隠でもモルツクを普及していただきたいと、高千穂町からモルツク1セットをいただきました。

地域おこし協力隊

紹介



地域おこし
協力隊って？

地域おこし協力隊とは、地方公共団体が委託し、地域の課題解決や地域おこしの支援などの地域協力活動を行いながらその地域への定住・定着を図る制度。

戸隠では、農業や竹細工の振興に従事し、概ね三年の任務を終え七名の隊員が卒業し、現在二名の隊員が活動しています。



かとう ゆきこ
加藤 有希子

任期中は主に戸隠で野菜の栽培を行ってまいりました。マルシェ出店時には「戸隠産です」と販売していると多くの方に立ち止まって頂け、「戸隠を訪れた時の思い出」や「戸隠そばは日本一美味しい」「戸隠は野菜も美味しい」など、お客様から戸隠の魅力がたくさん聞くことができ、とても嬉しい時間でした。戸隠の皆さんのおかげで、充実した戸隠の地域おこし協力隊としての三年間を過ごせました。ありがとうございます。

昨年十二月末で任期を満了し、引き続き戸隠で暮らしています。

す。これからもどこかでお逢いする機会があると思いますのでどうぞよろしくお願ひいたします。



こだか ひろし
小高 宏司

令和六年十月に着任しました、小高宏司です。出身は神奈川県横浜市。これまでの仕事は地元の市役所や農業公社などで働いていました。現在は川手区の日照田に住んでいます。休日は登山やトレイルランニング、また地域伝統行事に関心があります。業務は、戸隠地域づくり協議会で事業運営や大豆栽培、その他に戸隠大根の栽培などを行っています。

今後戸隠に住み続ける気持ちです。



わたなべ よしあき
渡辺 佳明

はじめまして。一月から就任しました渡辺です。大阪出身で雪国に住むのは初めてです。きめ細かいパウダースノーは握っても固まらない、というのは今でも不思議な感覚です。

協力隊としての活動内容は「肉牛農家さんの事業を受け継ぐべく牛舎でお仕事すること」と「猟友会に所属して有害鳥獣駆除をする」と

就任間もないですが戸隠の皆さんが親切にしてくださいるのでとても助かっています。

活動がんばって参りますので、よろしくお願ひいたします。

